

メッセージ題「皮の着物」 <先週の講壇より>

「主なる神は人とその妻とのために皮の着物を造って、彼らに着せられた。」創世記 3:21

罪、そしてサタンの誘惑は、友達のようにしてやってきます。そして「このくらいならいいだろう」「ここまでは許されるだろう」という感覚がだんだんマヒしていくようになり、ズルズルと罪にはまってしまいます。これは私の経験で言っているのですが、きっと誰でもこれにはうなずいてしまうのではないのでしょうか。

アダムとエバは、その罪を覆うようにして、イチジクの葉で隠そうとしました。でもそれでは一時的には隠せても、やがて枯れてしまいます。そこで神様が与えたものは、皮の着物でした。これなら枯れることなく、体を包んでくれます。しかしそこには、尊い動物の命という犠牲があったのです。

人を罪から救うには、この世の一時的なものでは絶対に解決しません。永遠の救いに至らせるものは、御子イエス様の尊い命、十字架の愛が必要でした。そして私たちは今、その十字架によって贖い出され、救われ、永遠の命へと導かれて行くのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

### 《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

# 2021 年 7 月 4 日



礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



### 【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ 2 : 15

### ☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈祷会 : (水) 18:30-

